



図書館から

新しい本が入りました

峠うどん物語 上

重松 清 / 著

小説

市営斎場の前に建つ、一軒のうどん屋、「峠うどん」。暖簾をくぐるのは、命の旅立ちを見届けたひとたち。



ばら・す大図鑑

扶桑社 / 編集

一般書

ウオッシュレット、スクーター、グラランドピアノなど10アイテムを解体して、その部品をすべて見せる図鑑。



はじめてのおさいほう

寺西 恵里子 / 著

児童書

糸の基本「おさいほう」をテーマとしたシリーズ。道具や布の基礎知識、並ぬい・玉結び・玉止めなどの基本を紹介しています。



居小の野外調査学習



居武士小学校の「秋の野外調査学習」が、9月9日に行われました。遠足とさまざまな体験学習を加えたもので、最終目的地がレクリエーション公園。ここに行く前に、児童が町中心街などで、車いす体験試乗をする福祉学習をしたり、商店で買い物をして、「いろいろなることを体験し、たくさん勉強になった」と話していました。

訓子府の街を再発見

380人がゴールめざす

秋のロードレース大会

秋のロードレース大会が9月10日、訓子府中学校グラウンド発着のコースで行われました。この日は青空が広がるさわやかな天候。今回は、園児から中学生まで380人が参加しました。1kmから5kmの常呂川堤防を走るコースで、子どもたちは「友達に勝つぞ」と、けんめいにゴールをめざし、汗を流していました。



71人が参加し芝桜の苗づくり



芝桜のポット苗づくり作業を、9月11日レクリエーション公園スキー場駐車場で行いました。毎年大勢の見物客が訪れるレク公園の芝桜は、咲き終わったあと補植していますが、そのための苗づくりで、毎年、ボランティアを募って町が実施しています。今年も71人が参加し、7,000ポットをつくりました。10月に補植します。町民の皆さんありがとうございました。

敬老の日になみ長寿を祝う

町の敬老祭

静寿園の敬老会

9月19日の敬老の日になみ、第60回敬老祭を9月9日に町公民館で開きました。昨年からの形式を変え、75歳の新規対象者のほか、卒寿、米寿などの節目を迎える方、100歳以上の方さらに今年も84歳の方も招待しました。

今回、456人の対象者のうち、出席したのは154人で、米寿の15人、卒寿の6人に菊池町長から記念品が贈られるなど、お年寄りの長寿をお祝いしました。

祝宴や余興が行われ、お年寄りは楽しいひとときを過ごしていました。また、特別養護老人ホーム「くねっぶ静寿園」では、9月14日に第21回敬老会が開かれ、16人の対象者を入所者全員でお祝いしました。



公民館



静寿園

まちのわだい

遠足楽しいな

くねっぶ保育園で秋の遠足



くねっぶ保育園の秋の遠足が8月25日行われました。銀河公園、中央公園にリュックサックを背負って歩いていき、公園の木陰などでおいしそうに弁当を食べていました。訓子府幼稚園は9月8日にバスで北見市に行き、遠足を楽しみました。

バンド演奏や縁日などに歓声

「2011秋まつりふれあい素人縁日&くねっぶ元気ステージ」が9月17日と18日、仲町公共駐車場で行われました。

2日間とも雨天でしたが、家族連れなどが大勢詰めかけ、金魚すくいや焼き鳥などの縁日のほか、バンド演奏などが繰り広げられ、訓子府の秋を楽しみました。



秋まつり素人縁日にぎわう